

第2期こおりやま広域連携中枢都市圏ビジョン 連携事業の新規・拡充について



2024年3月に策定した「第2期こおりやま広域連携中枢都市圏都市圏ビジョン」(取組期間：2024～2028年度)の連携事業について、主に以下のとおり新規・拡充を図ることとしたい。

連携事業の見直し(新規・拡充)

新規 マイナンバーカード交付等合同促進事業 (事業No.69)

<概要>
圏域内のマイナンバーカードの保有率向上に向け、出張申請受付等を広域圏で共同で実施する。
○広域圏におけるマイナンバーカード出張申請受付
○マイナンバーカード保有率向上につながる好取組事例等の情報共有

<連携により期待される効果>
○広域圏全体のマイナンバーカードの保有率向上
○広域圏内市町村の住民であれば、どの市町村であっても申請ができる体制(市町村間の相互協力体制)の構築



拡充 こおりやま広域圏普及啓発推進事業 (事業No. 2)

<概要>
こおりやま広域圏の各市町村を対象として、ドローンを活用した高画質な360°実写パノラマ画像によるデジタル観光マップを制作する。
○郡山市版は2025年1月に作成済(掲載サイトはこちら→)



<連携により期待される効果>
観光情報の発信だけでなく、企業誘致や移住定住など様々な機会を通じて映像を活用し、こおりやま広域圏の魅力をPRすることにより、広域圏全体の関係人口の増加につなげる。



※画像は郡山市デジタル観光マップのものです。

拡充 Z世代地域活躍推進事業(事業No.82) (「わかものボードレスプロジェクト」から名称変更)

<概要>
事業No.82「わかものボードレスプロジェクト」の事業内容を拡充して下記事業を行うこととし、広域圏の将来を担う若者のまちづくりへの参画機会拡充、地元意識醸成、「新しい発想」を広域圏政策に取り入れる。

○Z世代まちづくりマッチング事業
世代間交流会などを開催し、若者世代と地域団体のマッチングを行い、各団体の「持続性の確保」と「活動の磨き上げ」を図る。

○これからの100年プロジェクト
若者がやりたいコトの実現に向けた支援を推進し、民間主導によるまちづくりを展開するため、Z世代に対して活動意欲調査を実施する。

<連携により期待される効果>
圏域間の交流が促進されるとともに、住民(若者)目線での施策展開が期待される。



その他、各連携事業の事業内容等の文言修正等、一部見直しを行います。